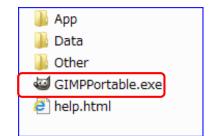
GIMPによる邪魔もの消し

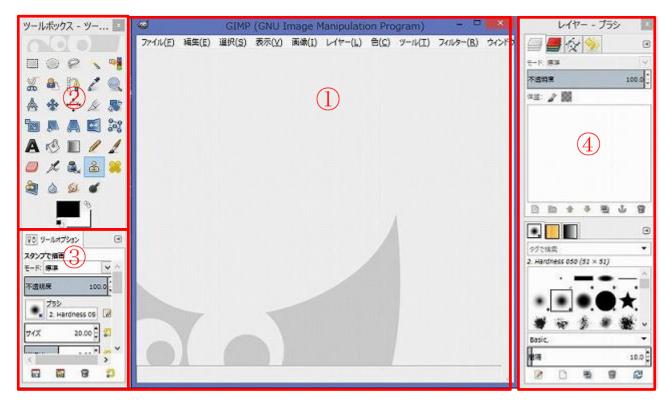
フリーソフト GIMP の強調講座 11 として今回は写真に写り込んだ邪魔な画像を削除し、被写体のみのすっきり写真に整える方法を勉強します。

1. GIMP (GIMP Portable) を起動する。

この印が起動アイコンです



2. GIMP を起動するとこのように 4 つの部分が表示される。



- ①・・加工する写真が表示されるキャンバス(描画ウィンドウ)
- ② ・・各種操作で使用するツールが表示されている(ツールボックス)
- ③ ・・②で選択したツールの詳細を設定する(ツールオプション)
- 4 ・・レイヤーや操作履歴のダイアログ

上記②③④の各画面は①描画ウィンドウと分離表示されており、これらが表示されていない時はウィンドウ [メニュー] から「最近閉じたドッグ」や「ドッキング可能なダイアログ」から選択すると表示されます。

3. スタンプツールで邪魔もの消し

写真に写り込んだ(元の写真)**人物**と道路の**白線**を「スタンプ描画」ツールで消す。

※ 以下の操作で使用する写真は当日後部 PC から取って USB メモリからデスクトップに出しておいてください。事前予習用される方は HP plaza_friends から入手可能です。

左写真の(元の写真)人物と白線を消し、右写真(完成写真)に加工する。





くその前に、邪魔もの消しの仕組みを理解しよう>

「消す」と云う表現を使っていますがこれは作業の結果状態を表しているもので、作業自体は「写真を重ねて、上の写真をこすることでその部分の画像を、下写真に写しこむ(スタンプ)する」と云う考え方です。ですから、ツール名称もスタンプになっています。目には見えないのですが、下図のような状態で上の写真(薄く写って見えるほうが上側にある写真)をこすることでその分部が下の写真にスタンプされます。



上の写真ではこの部分に綺麗に 紫陽花があります。ここをこする ことで下の写真の人物の部分に 紫陽花がスタンプされる

- ①スタンプツール選択後、写真の上で Ctrl+クリックした時に、クリック位置を中心とする写真のコピーが作成され、上に配置される(目に見えない)
- ②次にクリックした時に、上写真の重なり位置が固定され、且つ、ブラシサイズの画像 範囲がスタンプされる。
- ③マウス動かしで、ブラシサイズの幅で続けて下写真にスタンプされる 「十」部分の画像が「〇」部分にスタンプされる そのままマウスを動かすと「十」も動き、その分部が「〇」部分にスタンプされる
- ④マウスを離すと上写真の配置が解除される





⑤クリックするとクリック位置で再度写真重なり位置が固定される

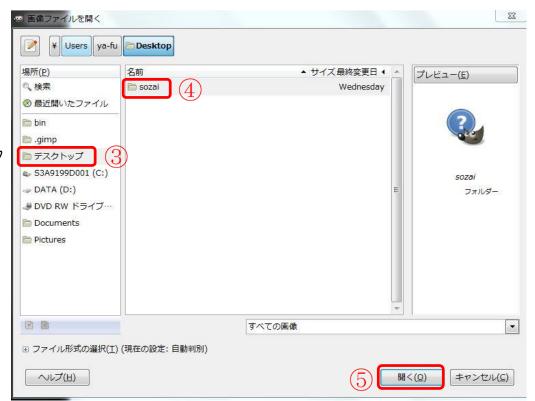
- 注目1:最初のクリックから手を離さずドラッグを続ければ、写真全部をスタンプすることも可能です。 ただし、重なりズレの部分は画像がないのでスタンプ出来ず、元のままで残ります。
- 注目2:小刻みにクリックすると「同じ位置の画像がスタンプ」されるので、魚のうろこのようなスタンプ状態になります。通常は不自然な画像になり好ましくない。
- 注目3:マウスを動かし過ぎると「スタンプしたくない部分がスタンプされる」ので注意が必要。スタンプされる位置を表す「+」マークの位置を良く確認すること。前頁の画像で云えば、左に動かし過ぎると、人物を消そうとしているのに逆に人物が入り込んでしまいます。
- 注目4:マウスの動かし方も考えながら行う。例えばこの写真では縁石は右下がりなので、縁石をスタンプする場合はマウスも右さがりに動かすと綺麗にスタンプ出来る。
- 注目5:ブラシサイズは消したい部分の大きさと、スタンプ出来る部分の範囲(大きさ)を考慮して大き目の範囲で決める。

3.1 写真の取り込み

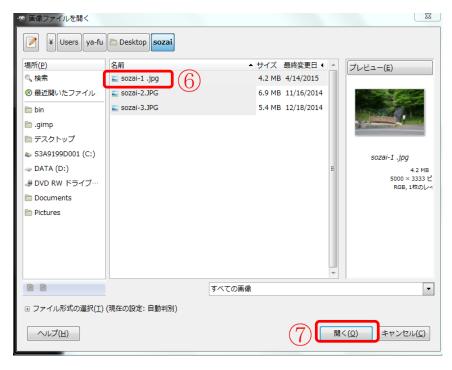
メニューバーより①ファイルを クリック②開くインポートをクリ ックする



③デスクトップ④「sozai」⑤開くをクリックする



- 6名前の「sozai-1」
- 7開くをクリックする

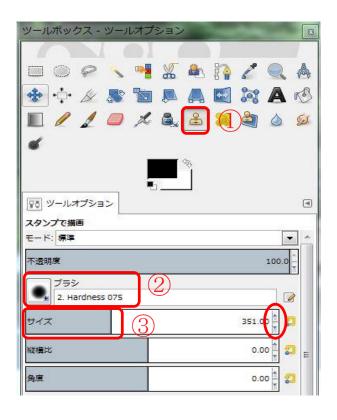


描画ウィンドウに表示される画像



3.2 スタンプツールの使い方

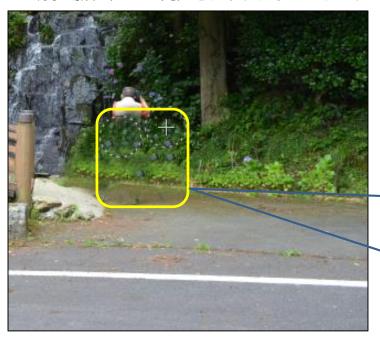
- ① ツールボックスより「スタンプで 描画」を選択
- ② ツールオプションより 2 番目の 周りが少しぼけたブラシを選択
- ③ サイズは加工する場所に応じて 変化させつつ使用 ▲ ▼



サイズの決め方は写真の上にカーソルを置いてみる。(図A) コピー元は「Ctrl」を押して使いたい場所をクリックで選択する。(図B) と



消す場所(コピー先)をクリックまたはドラッグで消して(貼り付け)ていく。



プラスが入った点線丸の位置画 像が人物の上にスタンプされて 人物を消していく。

+丸の位置(ここが始点になる) はマウスの動きに伴って移動し て、移動したその位置の画像が点 線丸位置にスタンプされていき ます。

人物を消した方法と同様に道路の白線を消していく。

絵筆を使うように何度でも修正できるし元に戻ることも可能ですが、魚のうろこ状態を作らない ためには「一気」描画するほうが綺麗に仕上がる。

4. 修正に失敗した画像を元に戻す方法

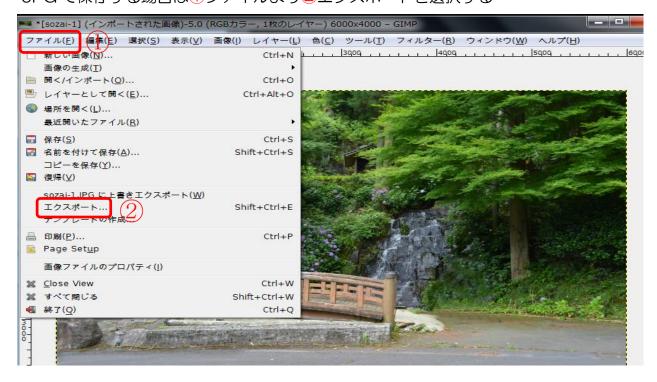
作業履歴の **をクリックして開いた元の画像**を選択する事でそこまで戻ることが出来る。



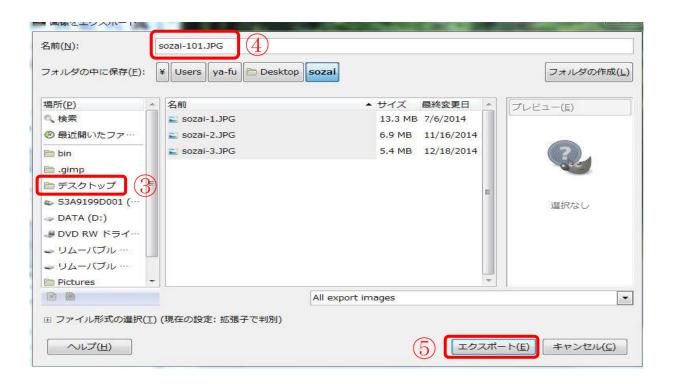
ここまでで「スタンプで描画」による写真加工は完了。

5. 完成した写真を保存する

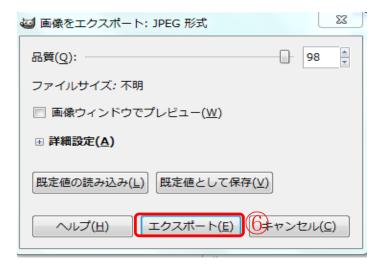
JPG で保存する場合は①ファイルより②エクスポートを選択する



③デスクトップを選択し、元画像に上書きしない様に4名前変更後5エクスポートを 選択する。(上書きすると元画像が無くなる)



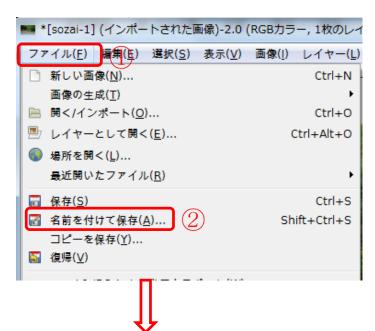
再度エクスポート画面が出るので **⑥エクスポート**をクリックしてデス クトップに保存する。

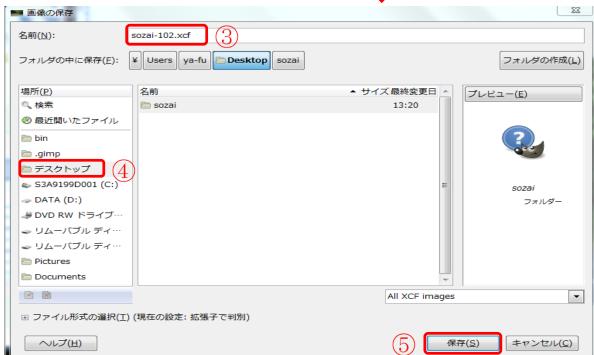


6. 作業状態を保存する

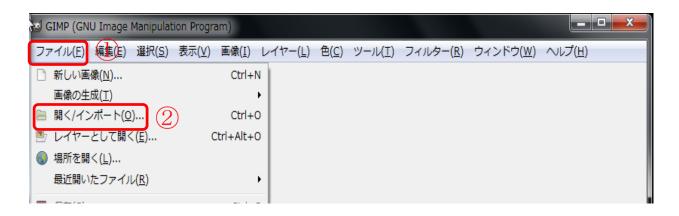
メニュータブより①ファイルを選択し ②名前を付けて保存③デスクトップを 選択④の名前が変更になっているか確 認して⑤保存

※(名前を付けて保存の場合、「xcf」 となり、後日修正できる)





7. 後日「xcf」ファイルを開く場合



③デスクトップ4 「sozai-102.xcf」 5 開く

